

## 尋常高等小学校時代の山本一清の日本画習作帖

山本一清が葉山尋常高等小学校の高等科2年、3年に在学中（11才、12才）に、図画の授業の中で描いた日本画の習作33枚が残されている。用いている和紙は24cm×16cm、32cm×24cm（半紙）の2種類があり、以下の図版で（大）と記したものが後者の半紙で、それ以外は前者のサイズである。実際のものを見て描いたのではなく、お手本があってそれを写したものと思われる。一清の手はなかなか能く、16枚に先生の朱筆で「甲」の評価が与えられている。乙は12枚、丙が2枚で残り3枚には評価がつけられていない。乙、丙の絵には修正の朱が入っている。以下にスキャンした絵29枚を並べた。



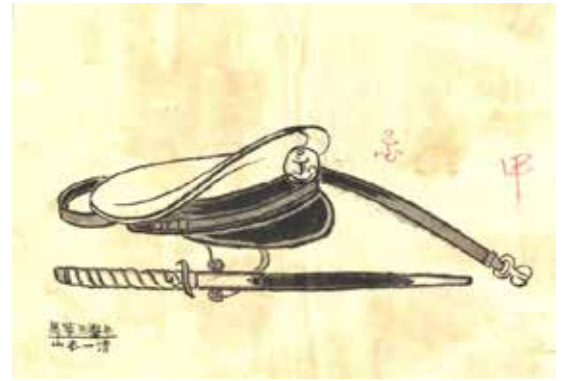
桜



雀



鴨



軍帽と剣



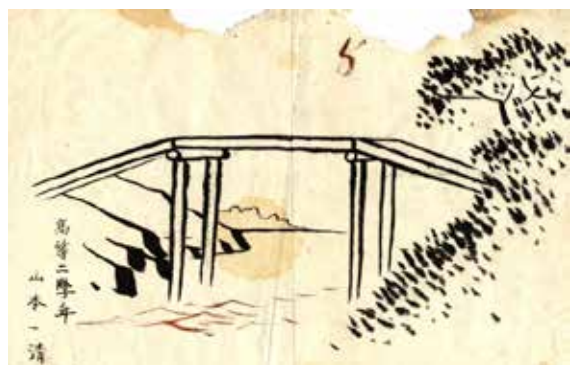
毬と羽子板



横顔



雪景色



橋



山茶花



牡丹



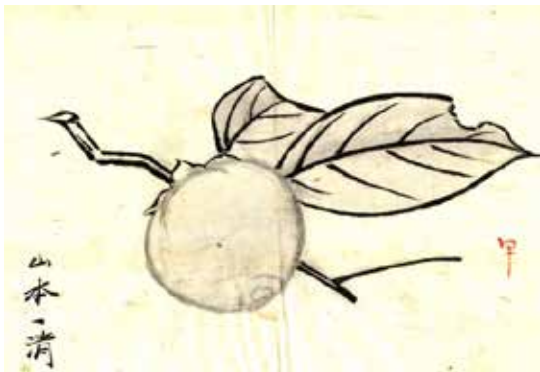
水仙



学生服姿 (大)



富士山二題



柿



西瓜



蝸牛



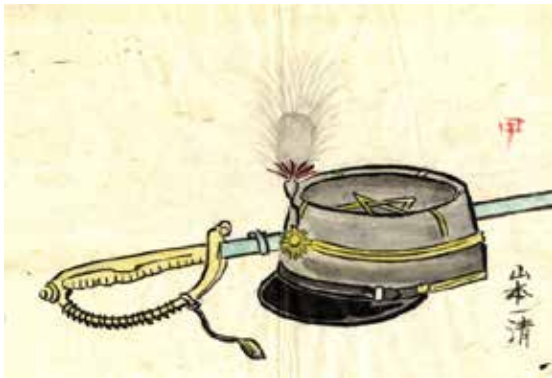
亀



鯛



蟹



軍帽とサーベル



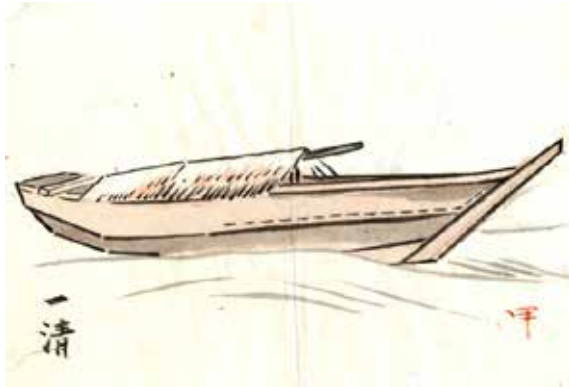
烏帽子



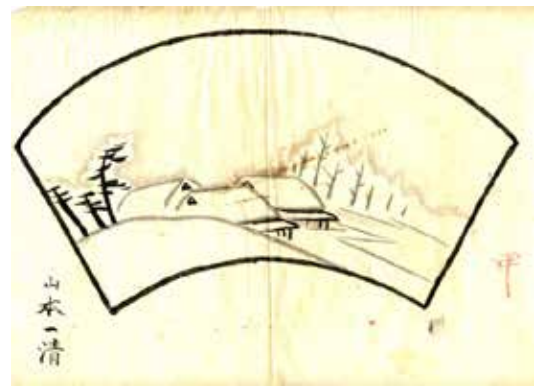
蓮



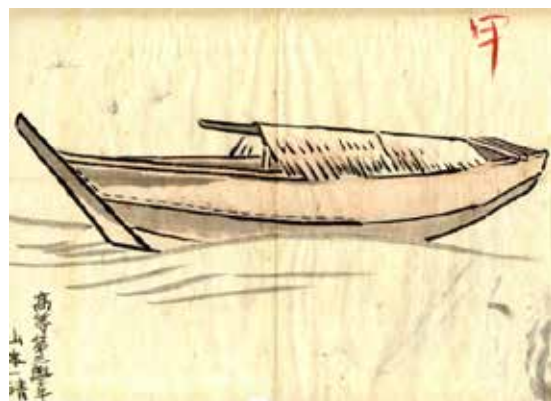
手



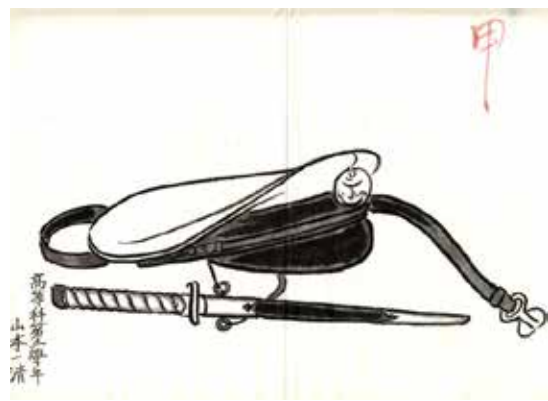
和船



扇絵 (大)



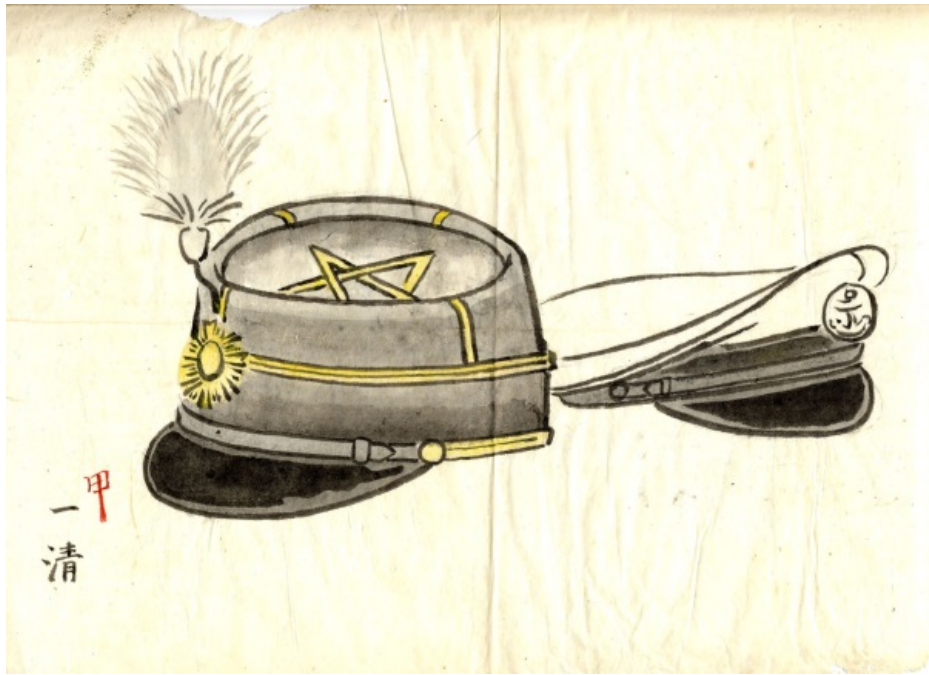
和船 (大)



軍帽と剣 (大)



富士山 (大)



軍帽二つ (大)



鴨



学生服姿



柿